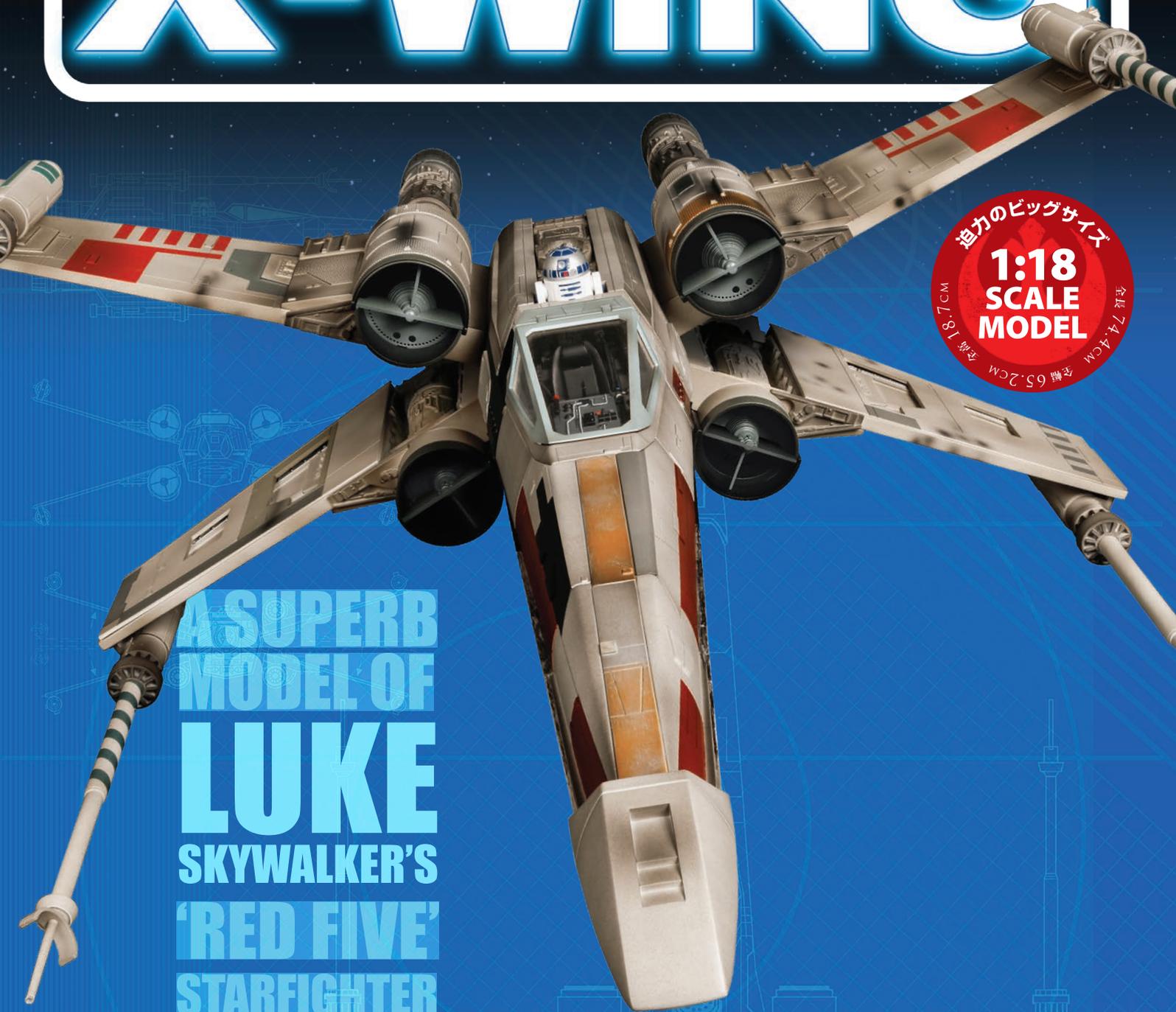


STAR WARS™

BUILD YOUR OWN

21

X-WING



迫力のビッグサイズ
1:18
SCALE
MODEL
全長 74.4cm
全幅 65.2cm
高さ 18.7cm

A SUPERB
MODEL OF
LUKE
SKYWALKER'S
'RED FIVE'
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

第21回配本 組立内容

STAGE 81	後部胴体パーツ.....	502
STAGE 82	ハイパードライブ配管	508
STAGE 83	後部胴体フレームワーク	512
STAGE 84	魚雷ベイハウジング.....	518



後部胴体パーツ

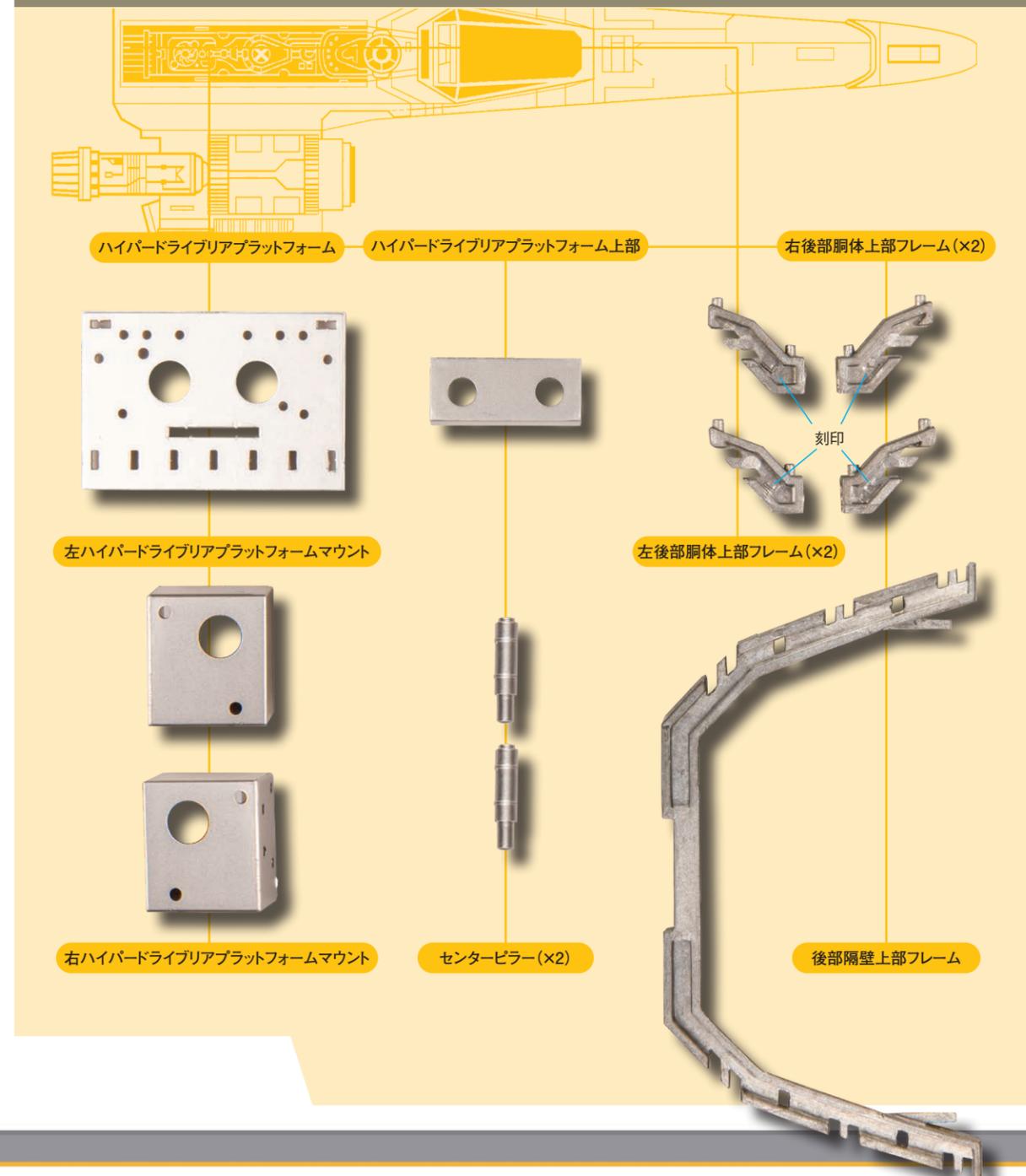
パワーシステムやハイパードライブなど、X-wingの極めて高感度な装置は、4つのSフォイルの間にある頑丈な金属フレームワークとパネルなどの、船の最も強固な構造によって守られている。

後部胴体パーツ

提供パーツには、X-wingのハイバードライブマウントに次に追加するパーツが含まれている。これは最終的に後部胴体上部に取り付けられ、他の提供パーツは、ハイバードライブが入る開口部を囲むフレームワークの部品である。

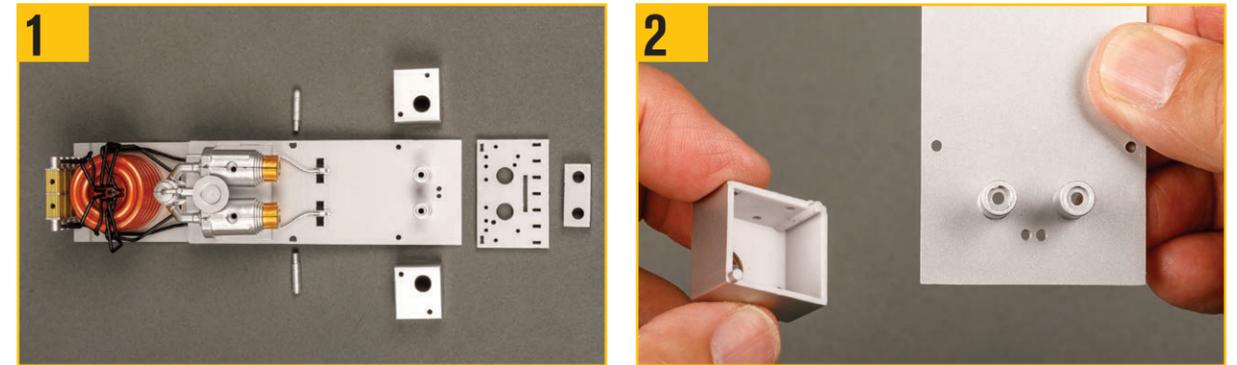
ステージ81の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウィングのどの部分を構成するのを見てみよう。



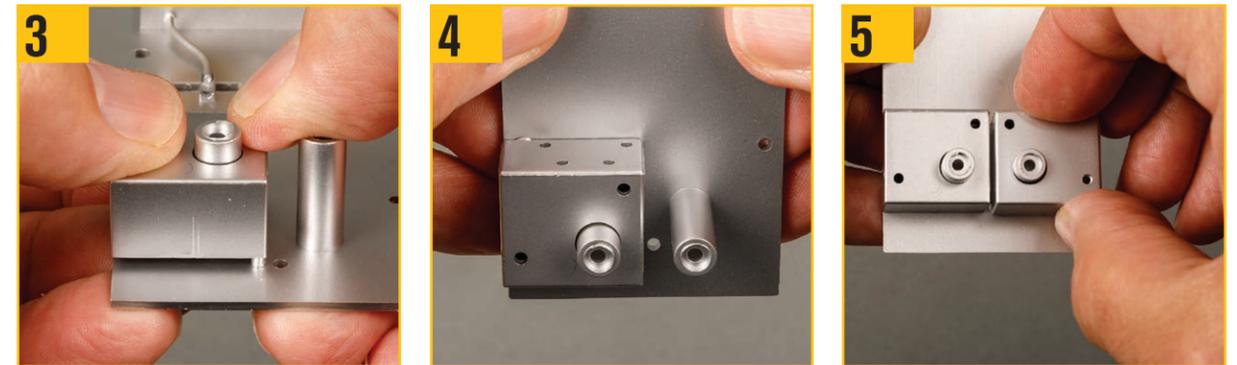
ハイバードライブシステムの拡張

ハイバードライブマウント後方のプラットフォームを3層に組み上げ、その後、2本のセンターピラーを取り付ける。すべてのパーツは簡単な押し込み式である。



ステージ79のハイバードライブパーツと、今回提供されたすべての成形プラスチックパーツを用意する。

左ハイバードライブリアプラットフォームマウントを用意する。これには、対角に2つの位置決めピンがある。



ハイバードライブマウントの穴にピンを差し込む。

ぴったり合うようにパーツを押し込む。

同様に右ハイバードライブリアプラットフォームマウントを取り付ける。



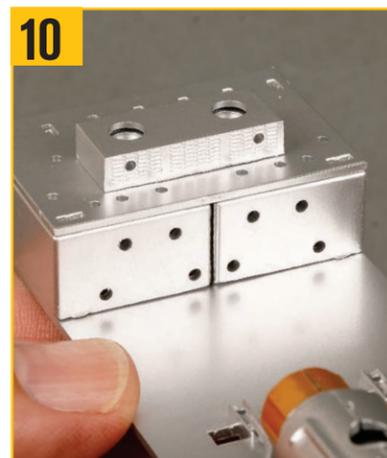
写真のようにハイバードライブリアプラットフォームを用意する。

ぴったり合うよう位置決めピンをハイバードライブリアプラットフォームマウントに押し込む。

写真のようにハイバードライブリアプラットフォーム上部を用意する。



9 位置決めピンをハイパードライブリアプラットフォームに押し込む。



10 完成したパーツは写真のようになる。



11 センターピラーの1つを用意し、端のピンを写真のD字型の穴に合わせる。



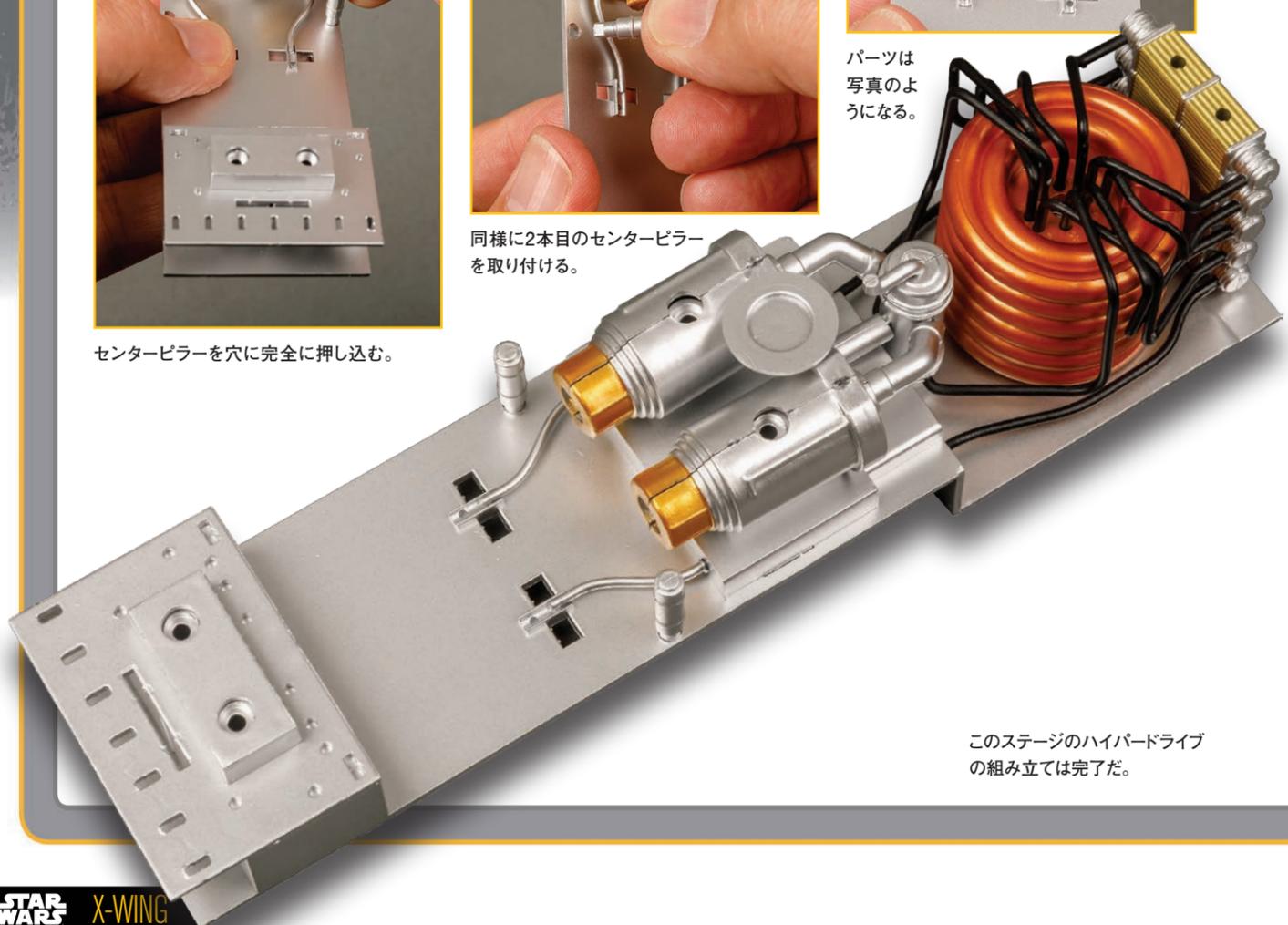
12 センターピラーを穴に完全に押し込む。



13 同様に2本目のセンターピラーを取り付ける。



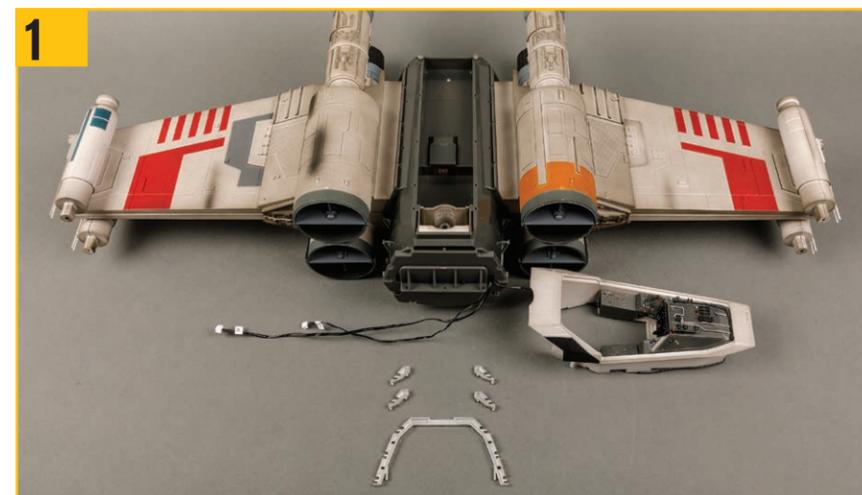
14 パーツは写真のようになる。



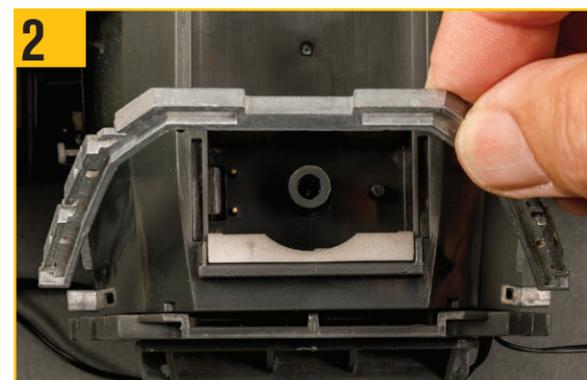
このステージのハイパードライブの組み立ては完了だ。

フレームワークの拡張

ダイキャスト製金属パーツは、後部胴体パーツを支えるフレームワークを拡張するために使用する。



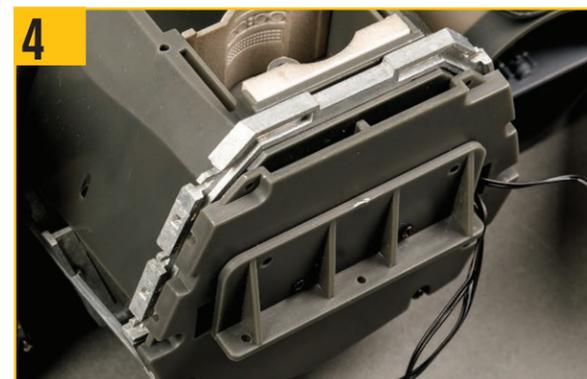
1 メインパーツと今回提供されたすべての金属パーツを用意する。



2 後部隔壁上部フレームを用意する。



3 後部隔壁上部の写真の位置に押し込む。



4 パーツは写真のようになる。



5 右後部胴体上部フレームの1つを用意する。これには、「R」の刻印がある。



6 下部のピンは、後部胴体上部の写真の2つの穴に収まる。それらを完全に押し込む。



7 「R」の刻印がある2つ目の右後部胴体上部フレームを用意し、写真のように2つの穴に押し込む。



11 そして2つ目を写真の位置に押し込む。



12 後部胴体上部は写真のようになる。



8 両方のフレームが取り付けられると、後部胴体上部は写真のようになる。



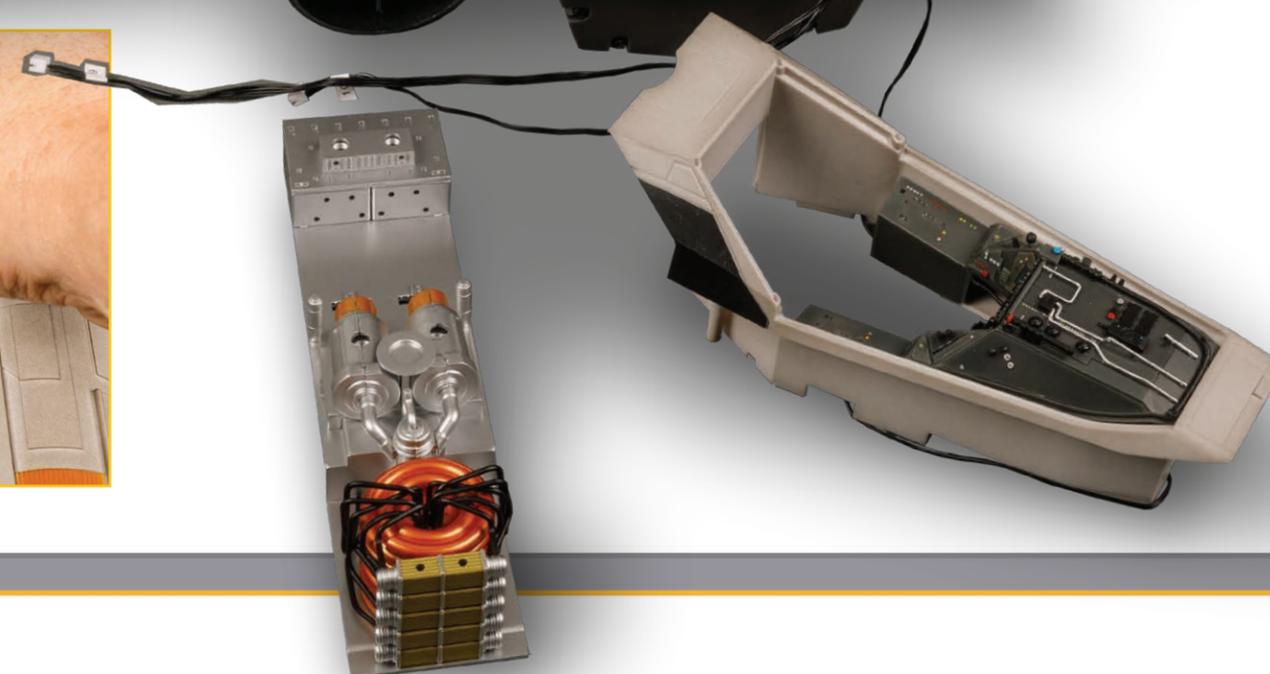
このステージのフレームワークの組み立ては完了だ。



9 左後部胴体上部フレームには「L」の刻印がある。



10 写真の位置に1つ目のフレームを押し込む。



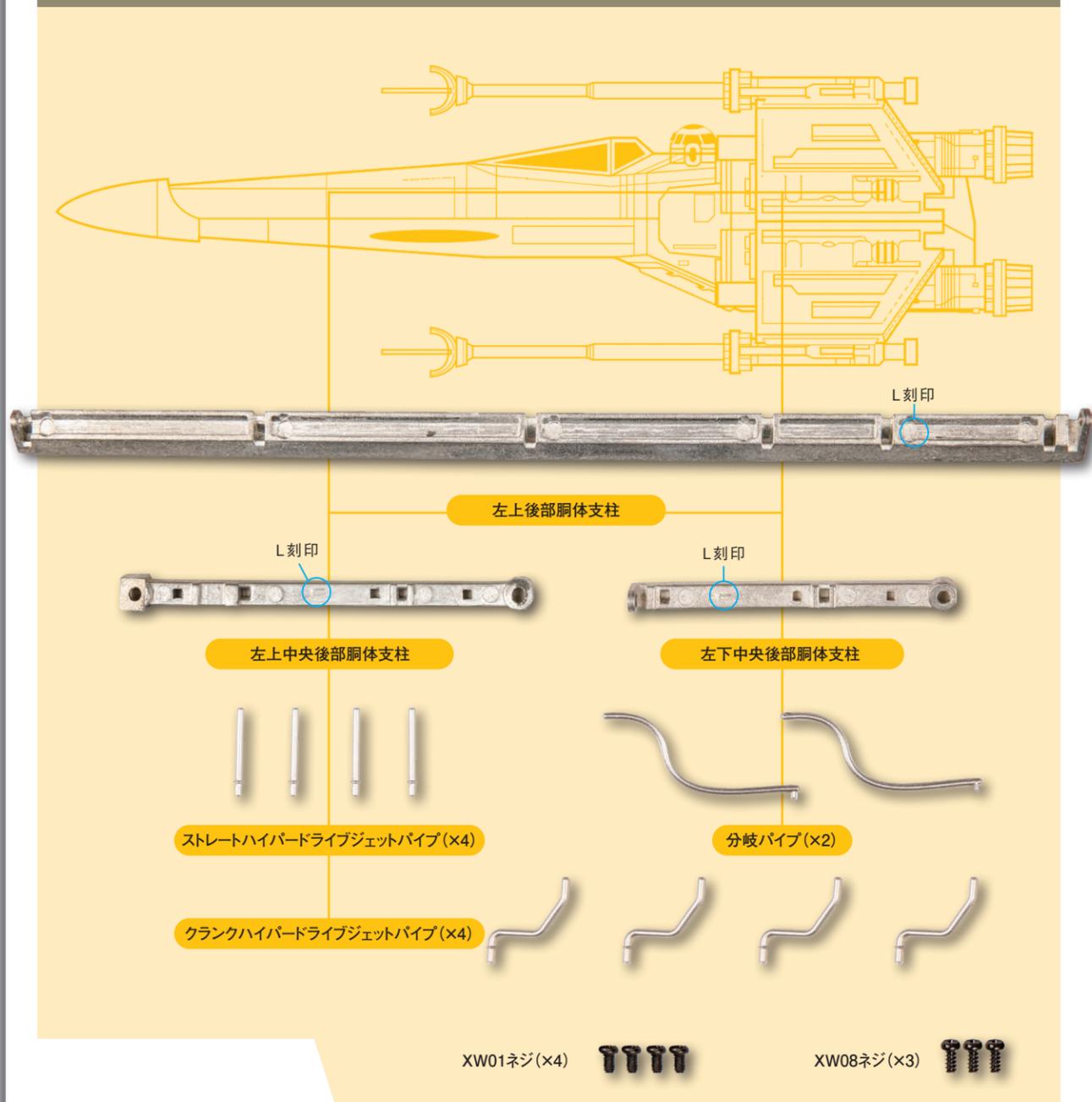
次のステージまで、両方のパーツを安全に保管する。

ハイパードライブ配管

提供パーツには、X-wingのハイパードライブに次に追加する細いパイプが含まれている。また、後部胴体フレームワークのパーツもあるが、これらは後のステージで取り付ける。

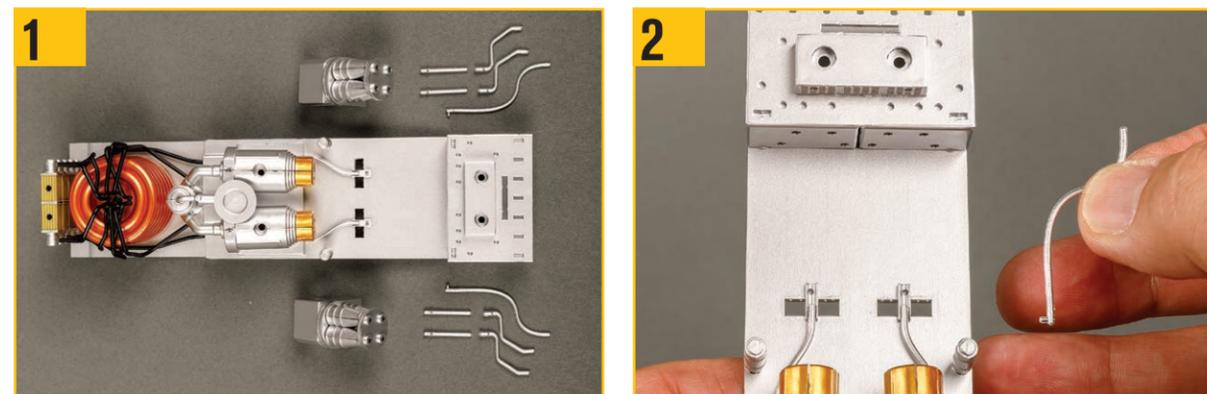
ステージ82の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。



ハイパードライブ配管の取り付け

まず、ステージ80のハイパードライブジェットパーツを取り付けるが、左右があるので混同しないように注意する。配管パーツの形状は左右同じである。



ステージ80および81からハイパードライブのパーツを用意し、今回提供されたすべての配管パーツを並べる。写真のように2本の分岐パイプのうち、1本を用意する。



端の直角に付いているピンをマウントに取り付けられた右側のパイプの穴に取り付ける。

もう一方の端をハイパードライブリアプラットフォーム上部の右側の穴に取り付ける。

パーツは写真のようになる。



手順2から5と同様に、左側に2本目の分岐パイプを取り付ける。

左側のハイパードライブジェットパーツとストレートハイパードライブジェットパイプの1つを用意する。

パイプの一端をジェットパーツの写真の穴に、取り付ける。



9 ステップ8と同様に、2本目のストレートハイパードライブジェットパイプを最初のパイプの横に取り付ける。



10 パイプは黄色の矢印の付いた穴に収まり、ジェットパーツのベースは赤色の矢印の付いた四角い穴に収まる。



11 最初にパイプを取り付ける。



18 ハイパードライブプラットフォームのベースにある外側の穴に別のパイプを取り付ける。



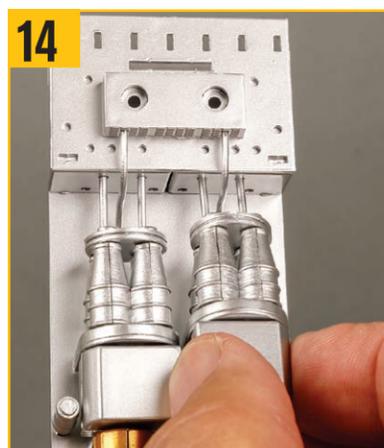
19 ジェットパーツの残りの穴にも取り付ける。



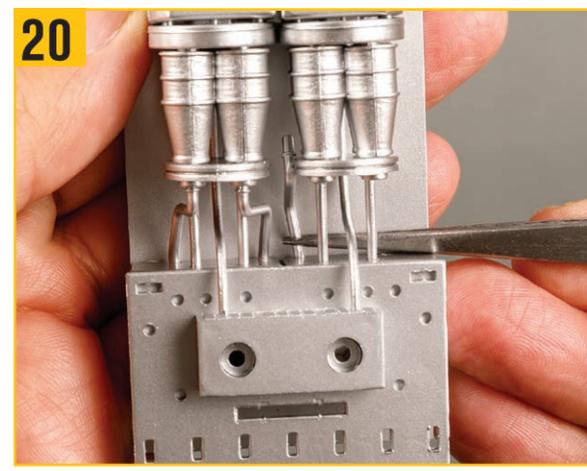
12 次に、ジェットパーツのベースをマウントの穴に押し込む。



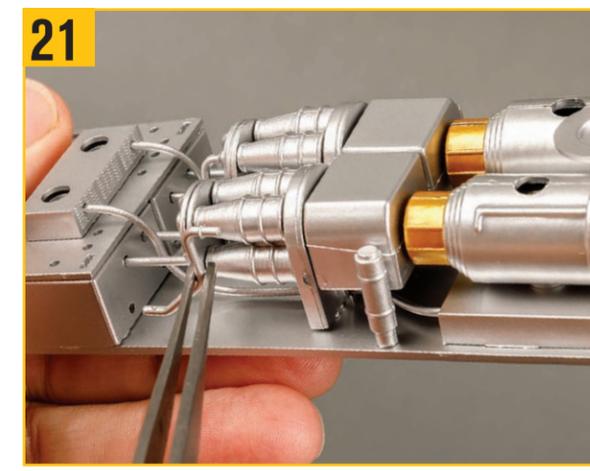
13 パーツは写真のようになる。



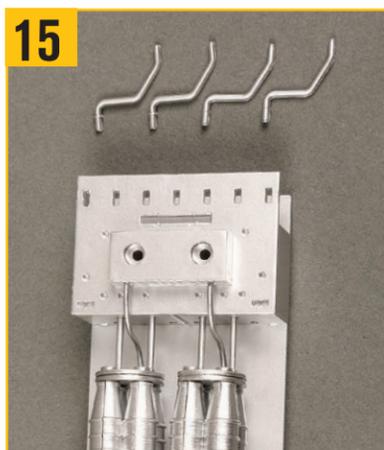
14 手順7~13と同様に、右側のジェットパーツを取り付ける。



20 手順16~17と同様に、3本目のパイプをもう一方のジェットパーツに取り付ける。



21 次に、ステップ18~19と同様に、最後のパイプを取り付ける。



15 次に、4本のクランクハイパードライブジェットパイプを用意し、向きを確認する。

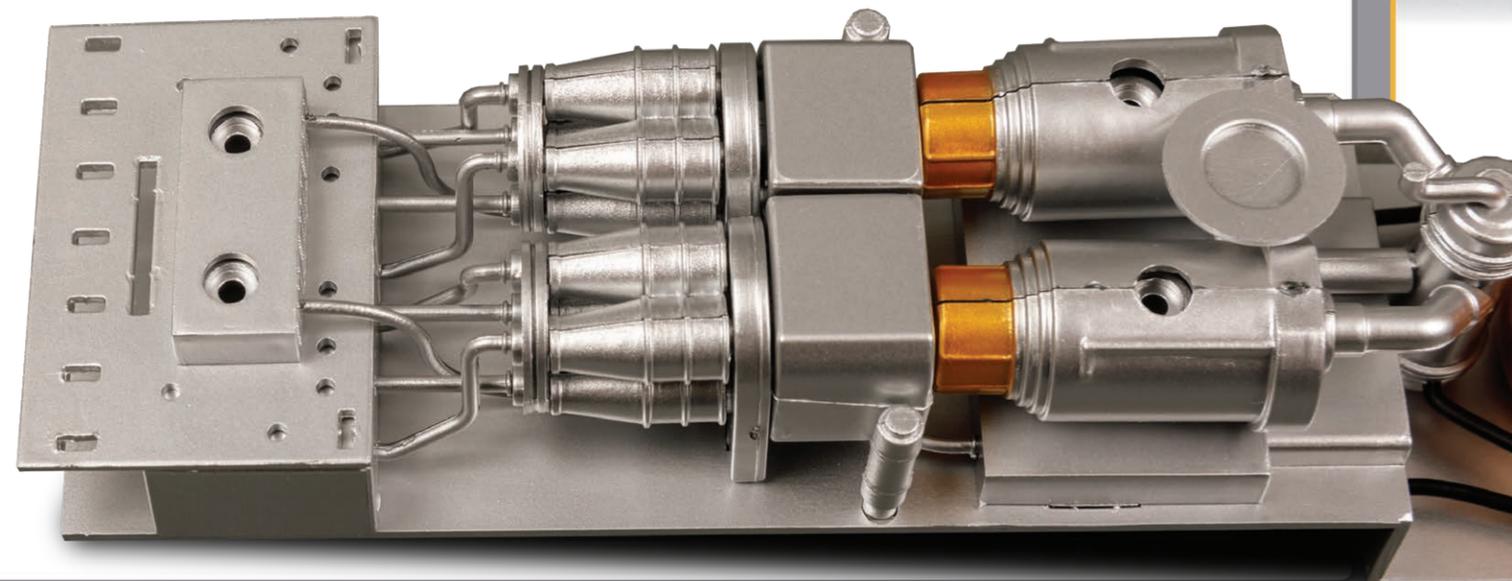


16 パイプの一端をハイパードライブプラットフォームのベースにある中央の穴に取り付ける。



17 そして、直角になっている方の端をジェットパーツの内側の上部の穴に取り付ける。

このステージのハイパードライブパーツの組み立ては完了だ。

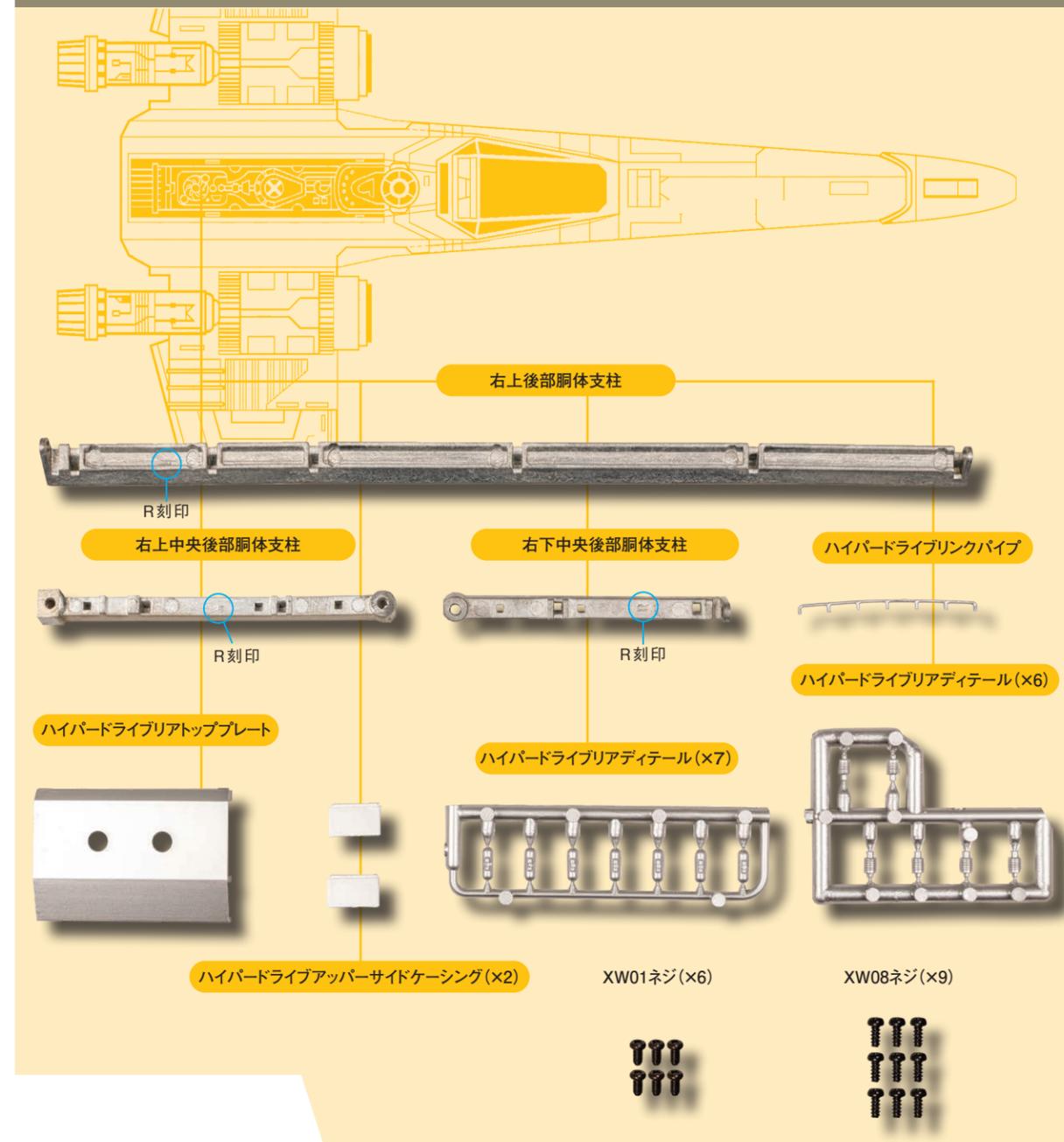


後部胴体フレームワーク

提供パーツには、後部胴体を囲むフレームワークを完成させるための3つの金属パーツが含まれている。また、X-wingのハイバードライブに追加するディテールパーツもあるが、これは後のステージで取り付ける。

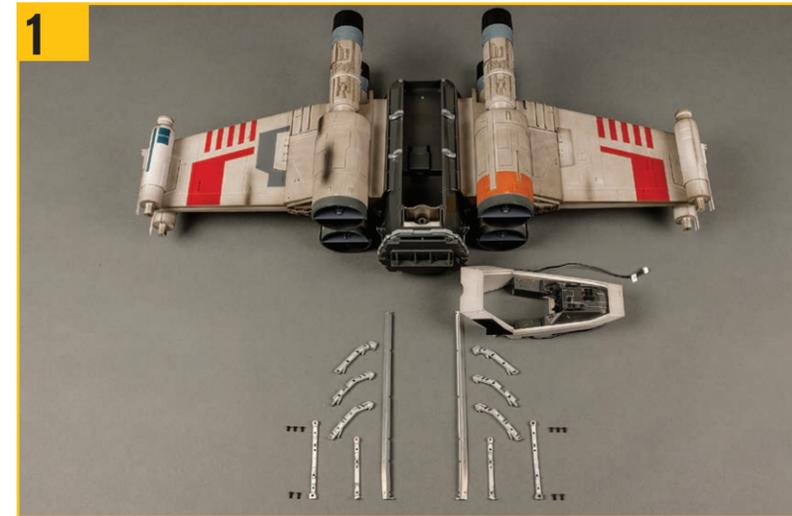
ステージ83の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。



フレームワークの拡張

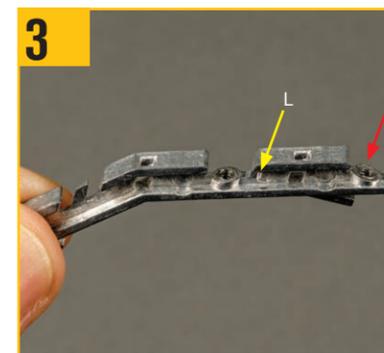
今回提供されたダイキャスト製金属パーツは、後部胴体パーツの周りのフレームワークを拡張するために使用する。また、ステージ80および82のフレームパーツも必要となる。



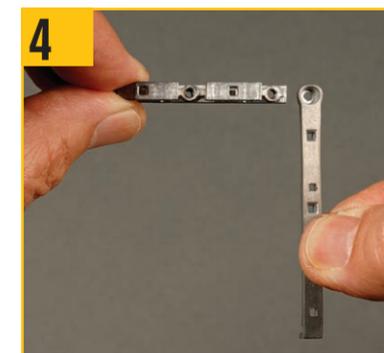
メインパーツと、ステージ80、82、83のすべての金属パーツを用意する。



まず、ステージ82の左上中央後部胴体支柱と左下中央後部胴体支柱、ステージ80の左胴体フレームAを用意する。



ステージ80の胴体フレームは3種類あるが、左胴体フレームAには、L(「左」を表す)の刻印があり、端が細くなっている(矢印)。



左下中央後部胴体支柱の丸い端を左胴体フレームAの細くなっている端の穴に合わせる。



XW01ネジで2つのパーツを組み付ける。



左上中央後部胴体支柱の丸い端を左胴体フレームAの写真の穴に合わせる。向きを間違えないように注意する。



XW01ネジで2つのパーツを組み付ける。



パーツは写真のようになる。



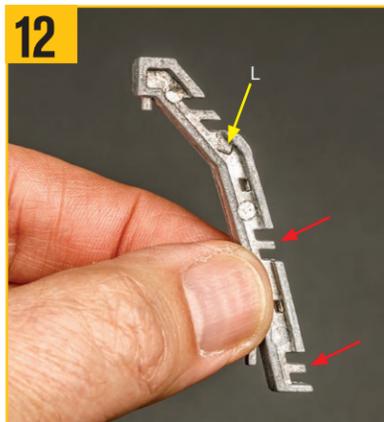
次に、ステージ80から左胴体フレームBを用意する。このフレームには、写真の位置に2本のピンがあり(手順12の左胴体フレームCと比較)、矢印の位置にL(「左」を表す)の刻印がある。



後部胴体の左後方に左胴体フレームBを合わせる。



写真のように、2本のピンを後部胴体パーツの穴に押し込む。



ステージ80の残りの左胴体フレームCを用意する。このフレームには、写真の位置に2つのピンがあり(手順9の左胴体フレームBと比較)、矢印の位置にL(「左」を表す)の刻印がある。



アストロメックソケットの背面に沿って後部胴体の左側に左胴体フレームCを合わせる。



写真のように、2本のピンを後部胴体パーツの穴に押し込む。



次に、手順8からパーツを用意し、位置決めピンを左舷翼の横の穴に押し込む。



2本の支柱が他のサイドフレームのくぼみに収まっていることを確認する。



パーツは写真のようになる。



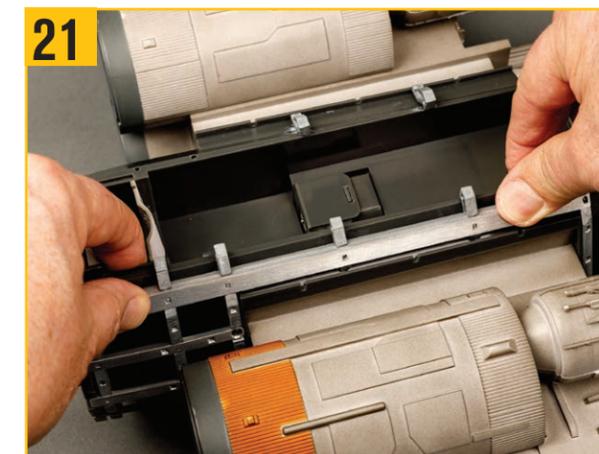
XW08ネジを使用して、左下中央後部胴体支柱の端を後部胴体パーツに固定する。



次に、ステージ80の左上後部胴体支柱を用意し、正しい向きに注意して写真のように配置する。



6本の胴体フレームのノッチに支柱を合わせる。



そして、すべての位置決めピンが支柱の穴を通るように押し込み、ぴったりとはまるようにする。



XW08ネジを使用して、支柱の前部を胴体パーツに固定する。



パーツは写真のようになる。



24 XW01ネジを使用して、支柱のもう一方の端を最後部のフレームに固定する。



25 パーツは写真のようになる。



26 今回提供パーツと、ステージ80の「R」の刻印がある右胴体フレームAを使用して、手順2から7と同様に写真のパーツを組み立てる。



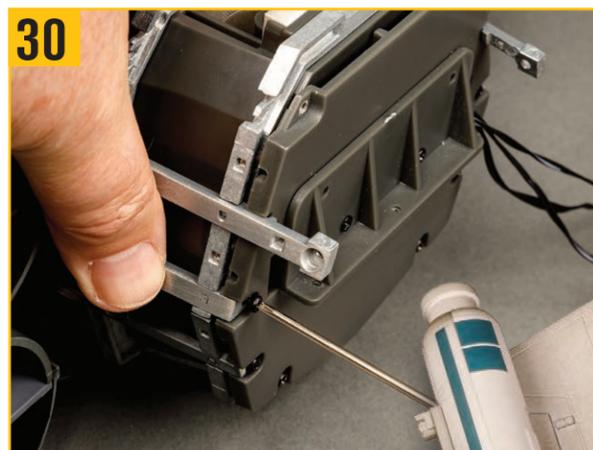
27 手順9から11と同様にステージ80の「R」の刻印のある右胴体フレームBを後部胴体の右後方に取り付ける。



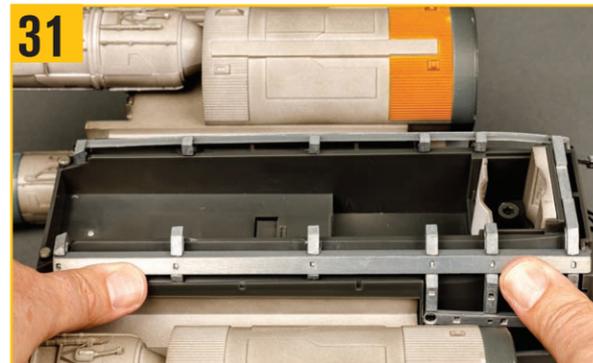
28 手順12から14と同様に、後部胴体の右側に最後の右胴体フレームCを取り付ける。



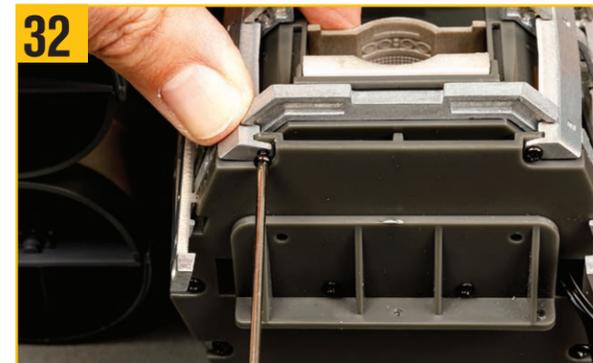
29 次に、手順15から17と同様に、手順26のパーツを取り付ける。



30 XW08ネジを使用して、支柱の前部を後部胴体パーツに固定する。



31 手順19から21と同様に、今回提供の右上後部胴体支柱を取り付ける。



32 XW08ネジを使用して支柱の前部を固定する。



33 そしてもう一方の端をXW01ネジを使用して固定する。



34 パーツは写真のようになる。

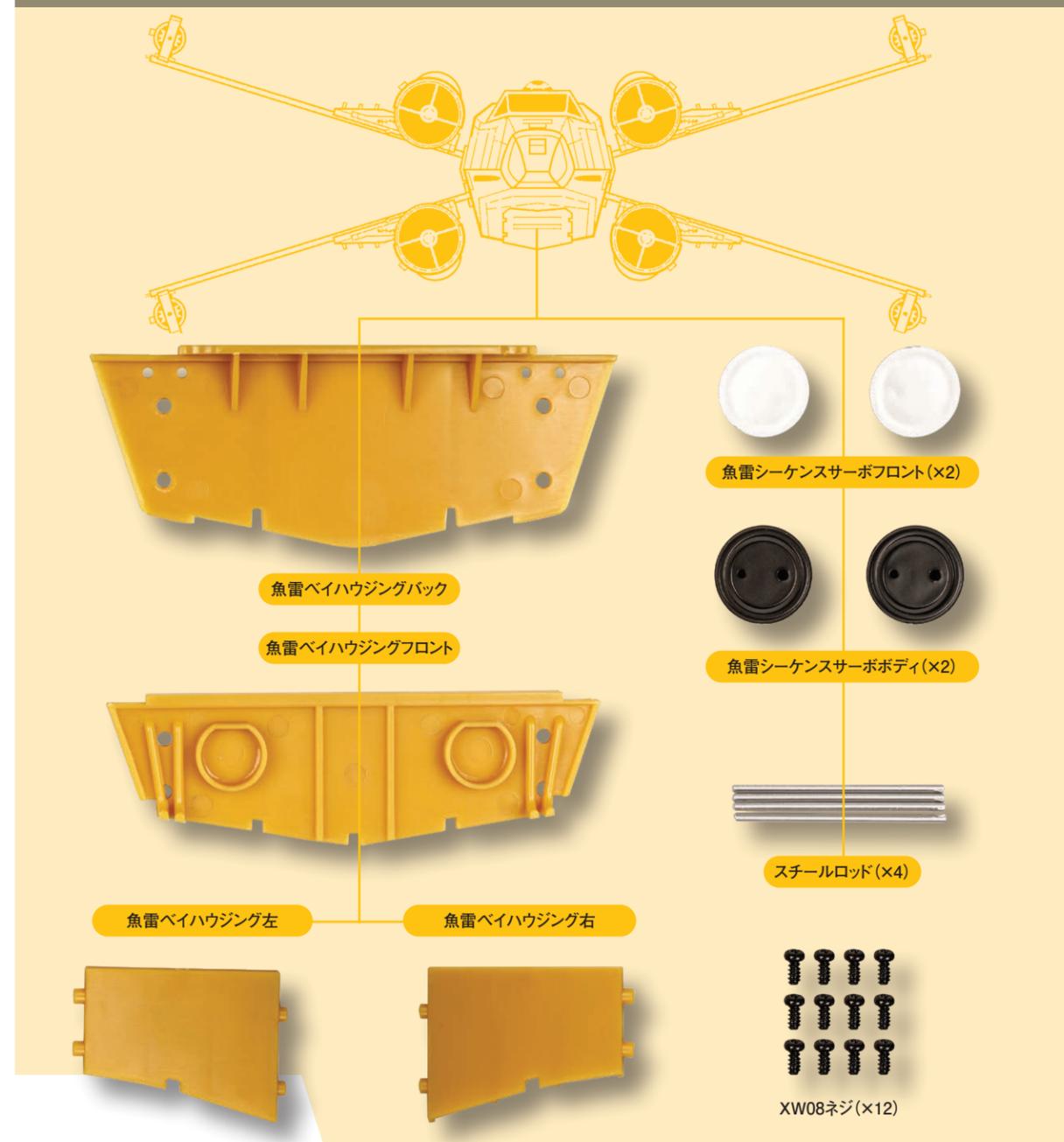
これで、このステージの組み立ては完了だ。次に、胴体フレームワークを前方に拡張し、コックピットをその上に取り付ける。



魚雷ベイハウジング

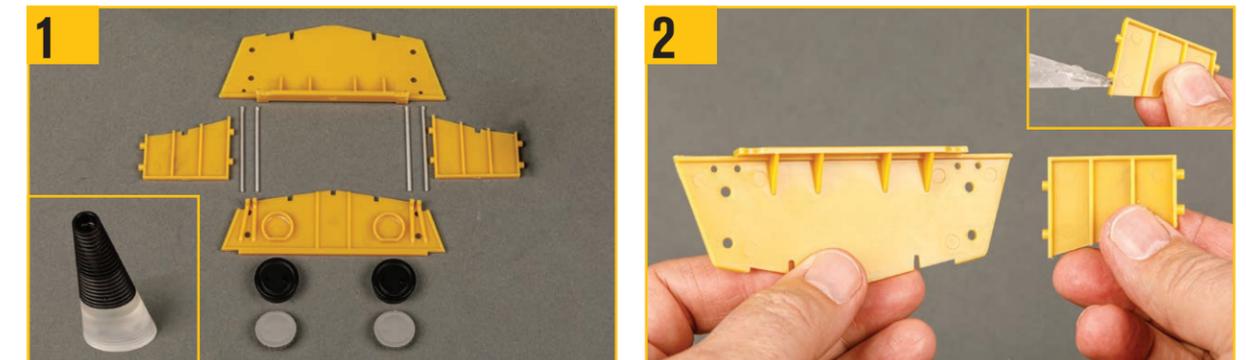
提供パーツには、魚雷ベイハウジングの本体を構成する4つのパネルと、円筒形の魚雷シーケンスサーボの4つのパーツが含まれている。これらを組み立てた後、胴体フレームワークの2つの部分を結合し、コックピットやその他の中心部のディテールを取り付ける。

ステージ84の提供パーツ 部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウィングのどの部分を構成しているかを見てみよう。



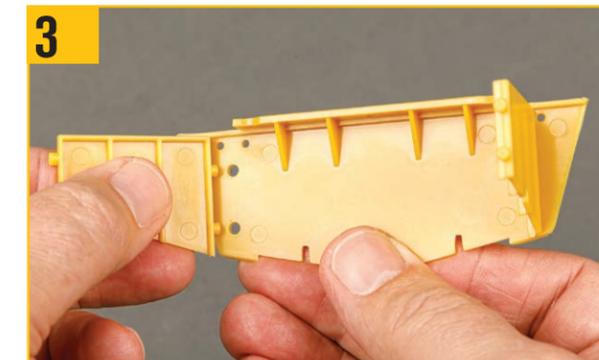
魚雷ベイハウジングの組み立て

まず、今回の提供パーツを組み立てる。パーツは単純な押し込み式だが、強度を高めるために、瞬間接着剤を使用することを勧める(挿入図参照)。

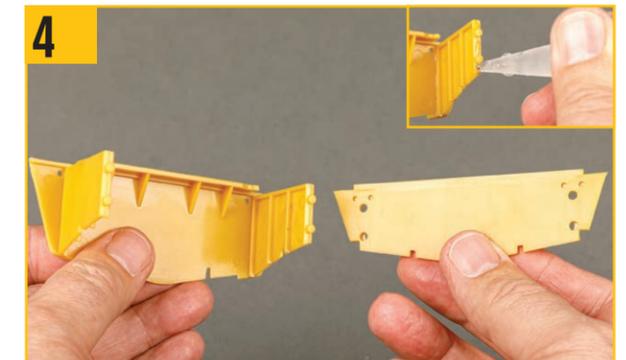


ネジを除いて、提供されたすべてのパーツを用意する。瞬間接着剤(挿入図)はオプションである。使用する瞬間接着剤のメーカー説明に従って塗布する。

写真のように魚雷ベイハウジングバックと魚雷ベイハウジング左を組み合わせる。必要に応じて、強度を高めるために瞬間接着剤を滴下する。



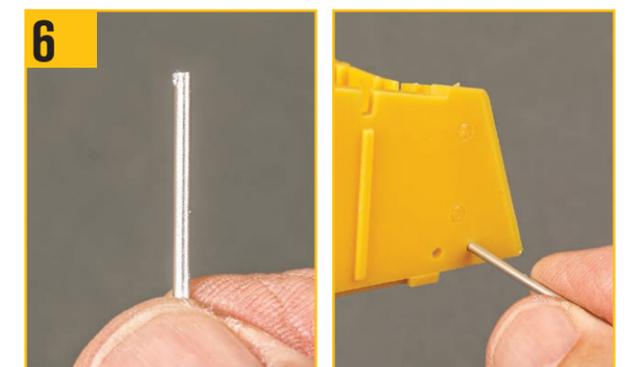
手順2と同様に魚雷ベイハウジング右も取り付ける。



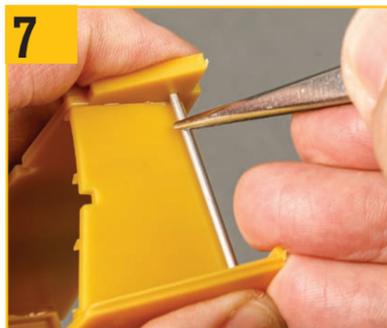
魚雷ベイハウジングフロントの滑らかな面を内側にして取り付ける。必要に応じて瞬間接着剤を滴下する。



パーツをしっかり押し付ける。



一端が粗く、もう一端が滑らかなスチールロッドの1つを用意する。滑らかな方を魚雷ベイハウジングバックの写真の穴に合わせる。



7 スチールロッドの端を魚雷ベイハウジングバックの穴にはめ込み、粗い方の端をしっかりと押して、魚雷ベイハウジングフロントに固定する。



8 同様に2本目のスチールロッドを次の穴にはめ込む。



9 後ろから押し込み、魚雷ベイハウジングフロントに固定する。



10 反対側についても手順7~9を繰り返し、4本のスチールロッドすべてを取り付ける。



11 魚雷シーケンスサーボフロントのピンと魚雷シーケンスサーボボディの穴を合わせ、パーツをしっかりと押し込む。(ピンの太さと穴の大きさに合わせる)



12 魚雷シーケンスサーボの内側は、魚雷ベイハウジングフロントの取り付け部と一致する平らな部分がある。



13 両方の魚雷シーケンスサーボを取り付け部にしっかりと押し込む。



これで魚雷ベイハウジングの組み立ては完了だ。

胴体の接合

これで、コックピットと胴体の前部を支える骨格フレームワークを、翼とパワーユニットを収容する後部胴体に接合する準備が整った。



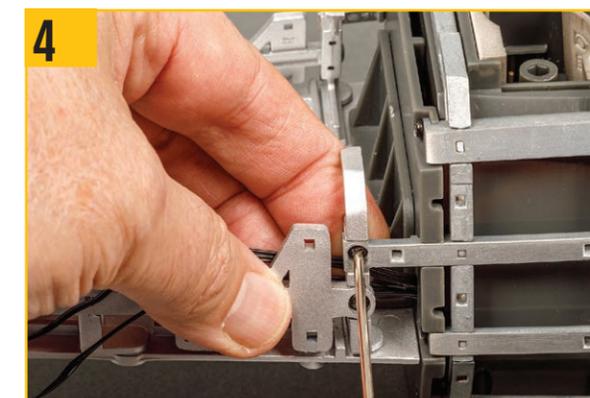
1 ステージ83のパーツと、ステージ36の胴体の前部を用意する。



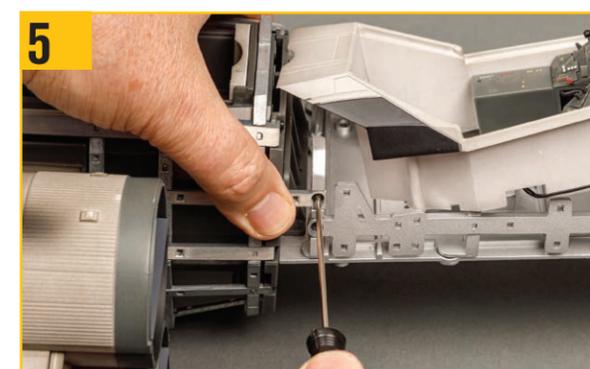
2 コックピットを逆さまにして、後部胴体から出ているケーブルと一緒に、慎重に片側に置く。



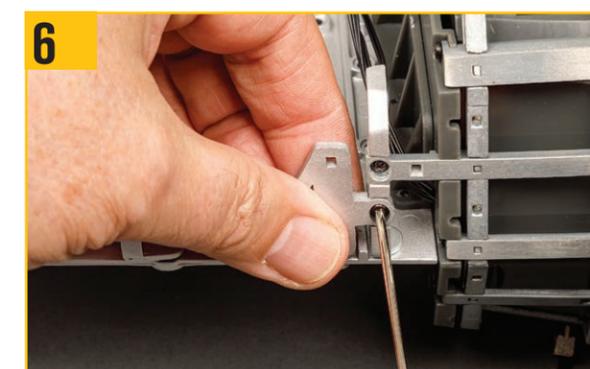
3 フレームがケーブルを挟まないようにして(挿入図)、胴体の前部を後部に合わせる。



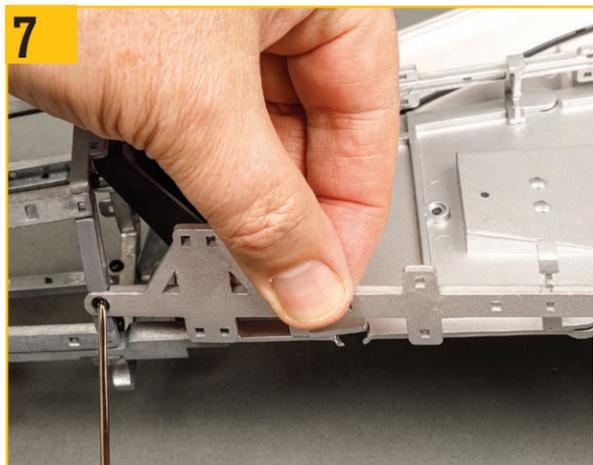
4 XW01ネジを使用して、左上中央後部胴体支柱の端を胴体前部の最後部フレームに固定する。



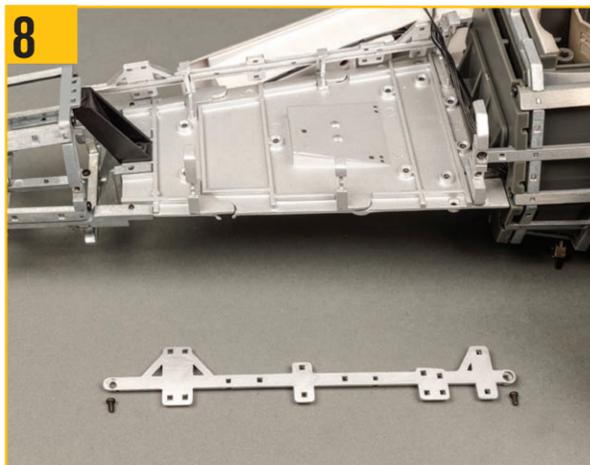
5 手順4と同様に胴体の右側も固定する。



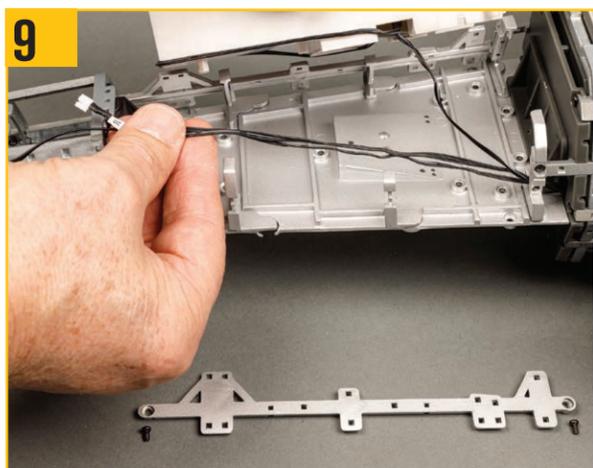
6 手順4で締めたネジの下にあるネジを取り外す。



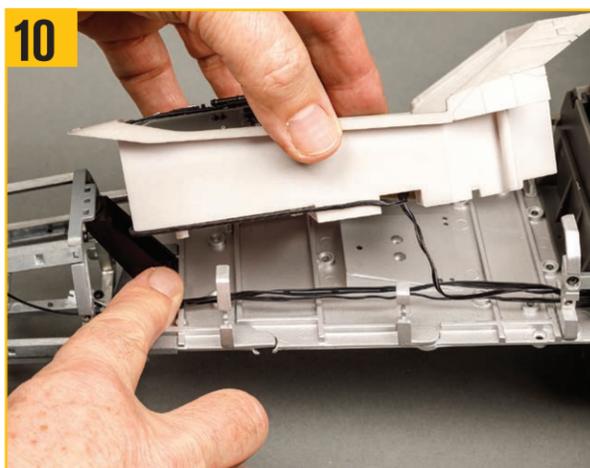
続いてサイドフレームの前部にあるネジも取り外す。



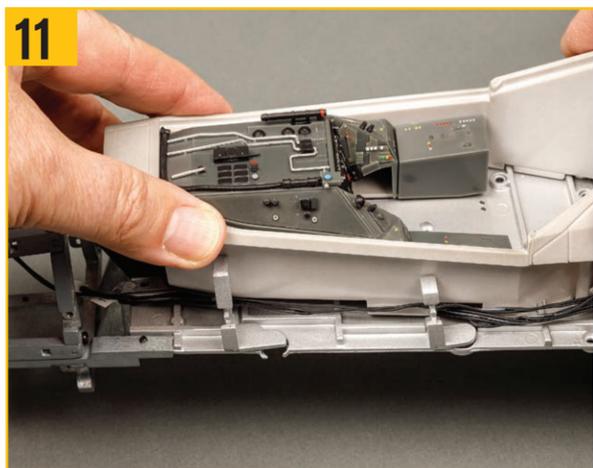
これにより、サイドフレームを取り外すことができる。サイドフレームは2本のネジと一緒に大切に保管する。



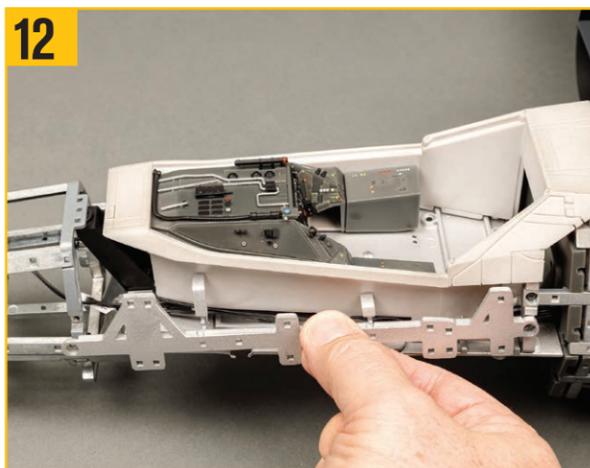
コックピットと2本の延長ケーブルを持ち上げ、2本の延長ケーブルを前方フレームから機首に向けて配線する。



胴体の左側に延長ケーブルを配置すると、コックピットをベースに完全に収めることができる。



下に延長ケーブルが挟まることなく設置できる。



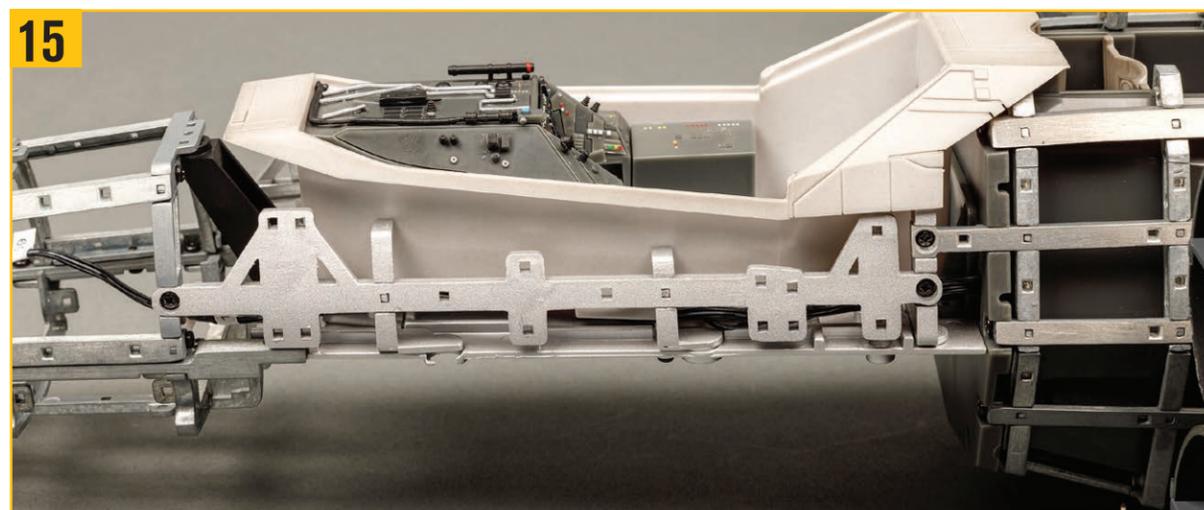
手順8で取り外したサイドフレームを元に戻し、延長ケーブルがサイドフレームとコックピットの間にいることを確認する。



手順6で取り外したネジを元に戻す。



手順7で取り外したネジも元に戻す。



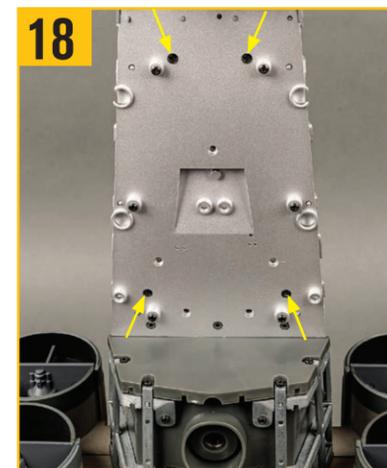
コックピットエリアの側面は写真のようになる。



11本のXW08ネジとドライバーを用意し、コックピットをフレームワークに固定しながら、裏側にアクセスできるようモデルを立てる。



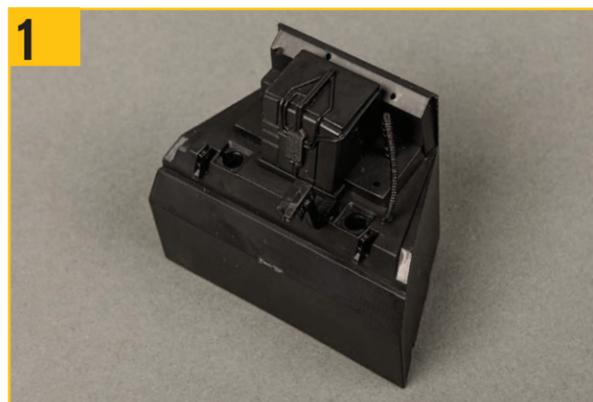
4本のXW08ネジを使用して、コックピットをフレームワークに固定する。



写真の4カ所を固定する。

胴体の整備

コックピットエリアの両側にアクセスしやすい状態で、ターゲットコンピュータと魚雷ベイハウジングを追加する。



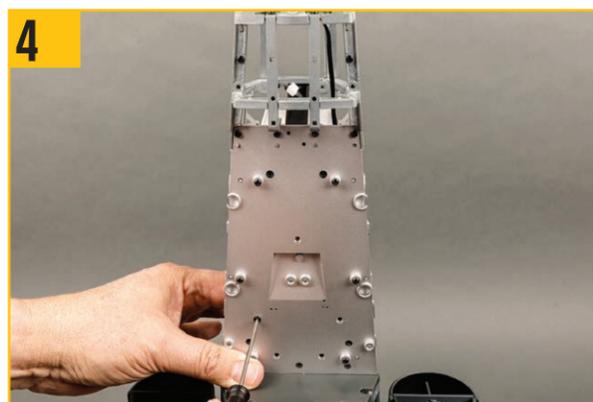
1 ステージ36で組み立てたターゲットコンピュータを用意する。



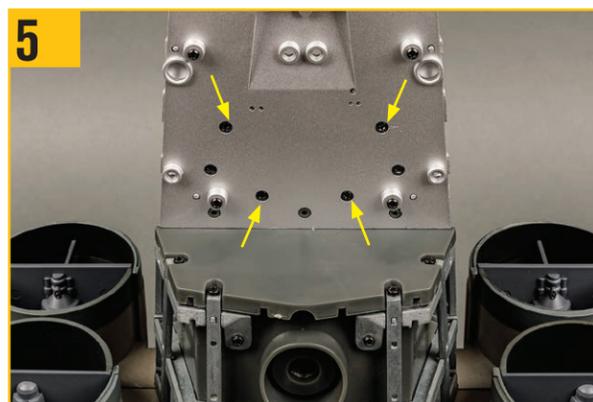
2 ターゲットコンピュータをコックピットの後部に合わせる。



3 押し込む。



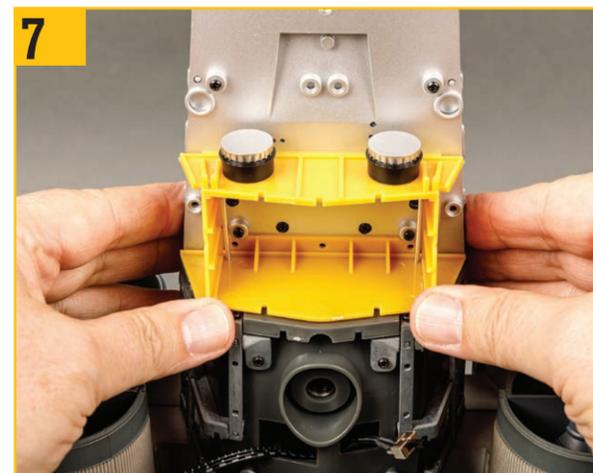
4 4本のXW08ネジを使用して、ターゲットコンピュータをフレームワークに固定する。



5 写真の4カ所を固定する。



6 魚雷ベイハウジングを用意する。



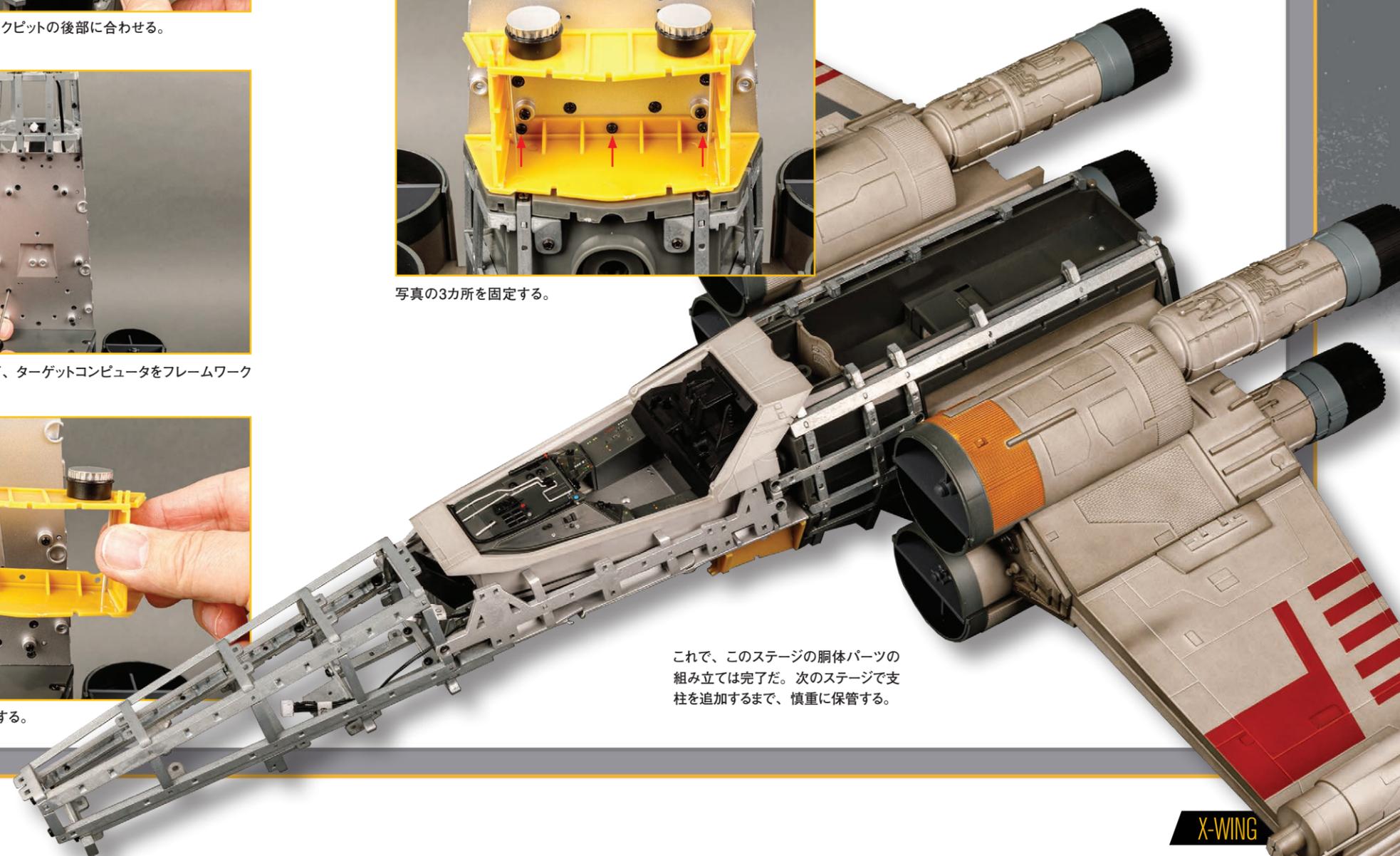
7 後部隔壁に合わせて設置する。



8 3本のXW08ネジを使用して、魚雷ベイハウジングをフレームワークに固定する。



9 写真の3カ所を固定する。



これで、このステージの胴体パーツの組み立ては完了だ。次のステージで支柱を追加するまで、慎重に保管する。